

子どもの学校改革応援プロジェクト

～自分たちで、教室を変えろ!～



ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを始めます

子どもたちに豊かな学びの環境を

姫路市立の小・中学校は、8割が築40年以上経過し、教育予算の多くを施設の改修工事に費やす必要があり、多様な教育的ニーズを満たす学習環境づくりになかなか手を付けられないのが現状です。

そこでこの度、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングのプロジェクトを立ち上げ、皆様からの温かなご支援をいただきながら、学校における子どもたちが求める空間づくりを進めていきたいと考えています。

児童・生徒が考える未来型の学習空間を実現し、学校でのウェルビーイング向上を目指す本プロジェクトにご賛同いただき、ご支援をお願いいたします。

募集期間 2024年12月2日～
2025年3月1日

目標寄付金額 300万円

寄付金の使い道 (詳しくは裏面を参照)

- ◆子どもたちが自由に表現できる
「プレゼンルーム」(姫路市立城北小学校)
- ◆“ふれあいと学び”の場となる
「ランチルーム」(姫路市立飾磨中部中学校)

『環境が変われば、気持ちが変わる』

多くの皆さんが実感されていることではないでしょうか？これは、子どもたちにとっても同じです。

子どもたちは、学校にこんな空間があったらいいな、というアイデアを持っています。

自分たちが望む空間で、自分らしく学び、明日また行きたいと思える、魅力ある学校づくりのため、皆様のご理解とご支援をお願いいたします。



姫路市教育委員会 教育長 久保田 智子
(元 TBS アナウンサー。令和6年4月から姫路市教育長に就任)

ご寄付はこちらから👉



ふるさとチョイスGCF®
クラウドファンディング型ふるさと納税

寄付金の使い道

学校からの提案をもとに、児童・生徒がいきいきと活動できる空間づくりを行います。
※ 寄付したい学校を指定することもできます。

子どもたちが自由に表現できる「プレゼンルーム」(姫路市立城北小学校)

自由に描く
未来を創る

『思わずプレゼンしたくなる、ワクワクした空間を』

空き教室を、子どもたちが自由に表現できる魅力的な空間にリノベーションします。



<リノベーション例>

- ◆壁面をホワイトボードに。
描く・貼る・映すなど、子どもたちが自由に表現
- ◆可動式のパーティションを設置。
空間を自由にカスタマイズ
- ◆デザイン性のあるカーペットを導入。
「思わずプレゼンしたくなる」魅力的な空間に

“ふれあいと学び”の場となる「ランチルーム」(姫路市立飾磨中部中学校)

『ランチルームで、食事をおいしく・楽しく学ぶ!』

空き教室にランチルームを設置し、おいしい食事と楽しい会話を生徒たちが実感でき、食を通じた学びを体験できる場所にリノベーションします。

おいしい!
楽しい!
がいっぱい

<リノベーション(使い方)例>

- ◆給食の時間を友達と楽しく過ごせるよう、中学校にもランチルームを設置
- ◆マナーや地産地消の大切さ、日本や世界の食も学べる時間に
- ◆地域と連携した“地元の”食文化の継承や世代間交流の場にも活用



ご寄付をいただいた方へ

ご寄付をいただいた方には、学校をより身近に感じていただけるようなお礼を実施する予定です。

【実施案】

- ①児童・生徒からのお礼のメッセージ
 - ②学校行事へのご招待
 - ③久保田教育長と行く!教室見学会
3万円以上の寄付者が対象(各学校15名予定)
 - ④1日校長体験
30万円以上の寄付者が対象(各学校1名予定)
- ※③④は、希望者多数の場合、抽選とさせていただきます。

◀留意事項▶

- ※本プロジェクトは、ふるさと納税制度を活用していますが、左記の特典以外の返礼品の提供はありません。
- ※姫路市在住の方も寄付していただけます。
- ※寄付者には、寄付金受領書を発行しますので、税控除の手続きをお願いいたします。
- ※企業からの寄付については、下記サイトではなく、姫路市に直接お問い合わせください。

ご寄付はこちらから

ふるさとチョイスGCF®
クラウドファンディング型ふるさと納税



【プロジェクトに関する問い合わせ】
姫路市教育委員会事務局 総務課
☎079-221-2745・2748
電子メール: kyo-somu@city.himeji.lg.jp

【ふるさと納税に関する問い合わせ】
姫路市政策局 ひめじ創生戦略室
☎079-221-2834
電子メール: chihousei@city.himeji.lg.jp